

スクール・ポリシー（学校名： 桐ヶ丘 高等学校（ 定時制 課程））

<p>グラデュエーション・ポリシー</p> <p>① 急速に変化する社会に対応できる知識や技能を習得し、興味関心を持ち、深化していくことができる教育 （将来に向けて学び続ける力の育成）</p> <p>② 社会の一員としてあるべき姿を理解し、協働していくことができる教育 （基本的な生活習慣と規範意識の醸成）</p> <p>③ 他者を理解し尊重しつつ、自己の在り方・生き方を見つめ、人権尊重の精神を涵養できる教育 （自他を尊重する精神の育成）</p>
<p>カリキュラム・ポリシー</p> <p>総合学校の特性を生かして、基礎教育科目である必修科目と併せて専門教育科目である福祉、情報、芸術等の選択科目をととして自己を見つめ、様々な教科・科目を学ぶ中で、自尊感情や帰属意識を高めていく。単位制を取り 74 単位以上の取得を課す。英語、数学、国語をはじめ、多くの科目で少人数教育を実践する。さらに、チャレンジスクール設置の目的を見失わず、再履修科目や多くの特色ある学校設定科目を設置するとともに、生徒個々の実態に応じたカリキュラム編成をおこなう。また、障害に基づく種々の困難を主体的に改善・克服するため、自立活動を教育課程に位置づけて必要な生徒に対して実施する。</p>
<p>アドミッション・ポリシー</p> <p>チャレンジスクールの特色に基づき、次のような生徒の入学を期待する。</p> <p>① 教科の学習等に真面目に取り組み、学習の基礎や社会生活に役立つ知識・技能・態度を身に付けようとする生徒</p> <p>② 本校の三つの系列（福祉・教養、情報・ビジネス、アート・デザイン）の学習を通して、社会で自立できる技術や資格を身に付けるとともに、社会のルールやマナーを守り、他人に配慮できる生徒</p> <p>③ 体験学習や学校行事・部活動などを通して、心の触れ合いを大切にし、豊かな人間関係を育み、地域や社会に積極的に関わろうとする生徒</p>